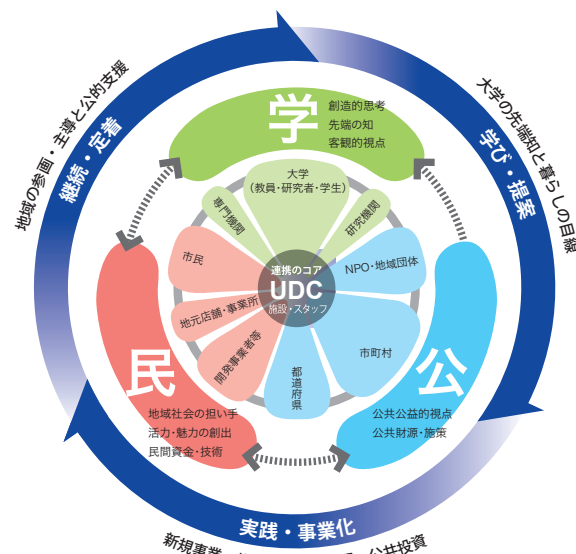


■ 組織紹介

アーバンデザインセンター(UDC)は2006年の柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)の設立を皮切りに全国に展開しており、2021年4月現在、UDC2を含め全国で23のUDCが設立・活動しています。

UDCの根底には「公・民・学の連携」があり、UDC2では、「公」として、柏市、柏市まちづくり公社、地域のNPO法人など、「民」として、柏商工会議所、商店会、大型店、活動団体、市民など、「学」として、東京大学、麗澤大学、芝浦工業大学などにより構成され、共同で運営されています。

UDC2は一般社団法人であり、多くの会員の方々によって支えられています。年に一度の社員総会や理事会・運営委員会で会社としての方針を決定し、現場は、構成団体から適宜参加する「戦略会議」により、プロジェクトの報告・連絡を行うとともに、関係主体間の連携・調整を図っています。



■ まちづくりサポーター歓迎

UDC2では、柏セントラルを共に支えるメンバーを随時募集しています。
大きく3つの関わり方があります。

UDC2の運営に携わりたい方はこちら。正会員や賛助会員など関わり方は多様です。



会員

ホームページの「UDC2とは」のページをご覧ください、その後UDC2の事務局へ直接ご連絡ください。

UDC2のプログラムやイベントに参加したい・応援したい!という方はこちら。



ファン

UDC2の各種SNSをフォローして、発信される情報をチェック! 「いいね!」や「シェア」などをお願いします♪

UDC2のプログラムやイベントに対して、ご寄付やご協賛をいただける方はこちら。



パトロン

UDC2の事務局へ直接ご連絡ください。

一般社団法人 柏アーバンデザインセンター(UDC2)

〒277-0005 千葉県柏市柏1-5-18 開館時間：平日10時～17時
TEL：04-7166-5000 FAX：04-7189-7684 Mail：info@udc2.jp

<https://www.udc2.jp/>



2021年8月



UDC2とランドデザイン

柏アーバンデザインセンター（UDC2）は、公・民・学が連携して取り組む課題解決型のまちづくり拠点です。柏駅周辺（以下「柏セントラル」と言います）のまちづくりのプラットフォーム・シンクタンクとして活躍することを目的とし、2015年4月に設立されました。

柏セントラルに関わる人々が街の理想像や方向性を共有するため、2016年5月に「ラブカシー 柏駅周辺まちづくり憲章」がつけられました。「ラブカシー」は、この街がどんな街であってほしいか、どんな街にしたいか、まちづくりのアイデアや将来の理想の姿など、皆さんの街への思いを集めたものになります。

共有すべき理想像ができあがり、これからという矢先の同年9月に、そごう柏店の閉店という非常にショッキングな出来事が起きました。

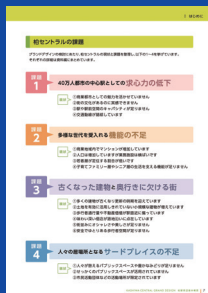
柏セントラルの象徴の一つが欠けることによる影響は、商業力の減少だけではなく、街そのものの求心力、イメージの低下を招く大きなものです。そこで同年11月、スピード感を持ち、強力にまちづくりを展開するため、法人格を取得し、一般社団法人柏アーバンデザインセンターとして活動を新たにしましたという経緯があります。

このランドデザインは先に定めた「ラブカシー」を拠り所にしつつ、今後20年間で目指すべき将来像をより具体的に描いたものです。また、描いた将来像を実現化するために4つのテーマと15の戦略や、実現化の仕組み・仕掛けを示しています。今後、柏セントラルに関わる様々な主体が、本ランドデザインを参考・尊重し、互いに連携しながら力を合わせて柏セントラルのまちづくりを推進していくことを期待します。

Kashiwa Central Grand Design —柏駅周辺基本構想— の構成

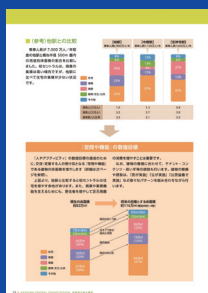
I. はじめに

策定の背景と目的や、課題等をまとめています。柏セントラルの課題として「求心力の低下」「機能の不足」「建物の老朽化」「奥行き」の欠如、「サードプレイスの不足」を挙げています。



II. 将来目標

20年後の方向性として「商業都市から融合都市への転換」を掲げています。また、「空間や機能の数値目標」を示しており、居住環境を高め居住者を増やすことの重要性を述べています。



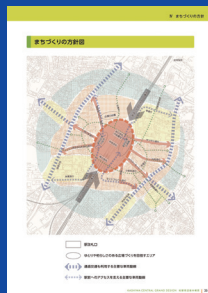
III. まちづくりの4つのテーマと15の戦略

将来目標を達成するために、建替えや空間整備などのハード的な取組と、サービスやイベントなどのソフト的な取組の重要性を述べ、認知しやすいようアイコン化し整理しています。



IV. まちづくりの方針

III.で整理した15の戦略をゾーン・ネットワークごとに落とし込み、エリアごとに特に重視する戦略を挙げています。また、車両動線と歩行者のための動線を整理し、将来のネットワークを示しています。



V. グランドデザインの実現に向けて

実現に向けた仕組みづくりとして、短中期的な「アクション」と長期的な「プロジェクト」を両輪で動かすことの重要性を述べています。また、将来像を実現する上で特に重要なものをリーディングプロジェクトと呼称し、図示しています。



柏 グランドデザイン で検索!

UDC2ホームページにて全てpdfデータで閲覧できます。【本編】だけでなく、検討経過を掲載した【資料編】も閲覧できますので是非ご覧ください。



取組み紹介



①まちづくり勉強会



②ストリートパーティー



②カシワテラス



③駐輪場の改修デザイン調整

1 学習・研究・提案

地域密着型のまちづくりシンクタンクとして、ランドデザインの実現に向けて公・民・学が連携し、これからのまちづくりに必要な学習・研究を推進します。また、必要に応じて柏セントラルにおける新たなまちづくり構想や戦略・計画を提案します。



②子どもサンカク広場

2 実証実験・事業創出

公有地・民地問わず、街の可能性を広げる各種実証実験を行います。実験が一過性のイベントで終わらないよう、将来的な空間の利活用を視野に入れつつ街の担い手と使い手のニーズを把握した最適なアクションを仕掛けます。



②PUBLIC LIFE KASHIWA

3 デザインマネジメント

良質な都市空間の形成に向け、公・民・学の協働・連携を促します。また、公共空間デザインに係る検討・助言や、建築活動等に係る相談・協議、地域の合意形成支援など、優れた空間形成に向け総合的なコーディネートを行います。



②KIDIYS PARK

4 エリアマネジメント

街に参画する機会や仕組みを仕掛け、地域の持続的な活動を支援します。また、様々なプログラムを企画・連携させ、地域が主体となって地域の価値を創造・維持・発展するようなプラットフォームを構築・運営します。



④アーバンデザインカイギ